

～ティーンズ向け図書館便り～



わんBOOKS

「わん」には[わん丸君]と[ONE](特別な1冊)の意味が込められてるよ♪

シンエイライフ
犬山ライブラリー
(犬山市立図書館)
2026年
7-8月号
No. 98

夏休み なににする?

旅行に
行きたい!!



『全国秘境路線バスの旅』

風来堂 || 著
実業之日本社

ローカルバスに揺られて名湯へ、山あり谷あり北国の車窓、トンネルの先の秘境集落、海の幸あふれるキラキラ井! 北から南まで“先を急がない旅”へ誘う52路線のバスの旅を紹介する。データ:2025年5月現在。



『旅と歴史好きのためのご当地グルメ誕生の秘密』

宇田川 勝司 || 著
ベレ出版

郷土料理、ラーメン、そば、うどん、B級グルメ、名産品…。全国各地の多彩なご当地グルメは、いつどのように誕生したのだろうか。旅好き地理の先生が、全国各地の名高い料理や一品が生まれた背景を探る。

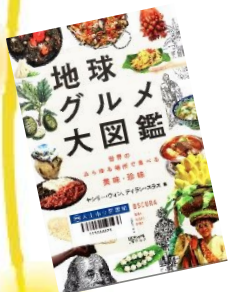


『地球グルメ大図鑑』

世界のあらゆる場所で食べる美味・珍味』

セシリー ウォン || [ほか] 編著・ディラン スラス || [ほか] 編著・今井 仁子 || [ほか] 訳
岩崎書店

パンを発酵させた炭酸飲料、ミミズが主役の求愛の祭り、バオバブの種のキャンディ…。「おいしいもの」「珍しいもの」など、世界各地の摩訶不思議な食べ物やそれにまつわるエピソードを、広く浅く紹介する。



『14歳からの映画ガイド』

世界の見え方が変わる100本』

河出書房新社 || 編・朝井 リョウ || [ほか] 著
河出書房新社

映画監督・脚本家・科学者といった様々な分野で活躍する25人が、“14歳に観てほしい映画”を案内。「悩んだときに観る映画」など3つのテーマに分け、1人1本の紹介に、お薦めの3本も合わせて、約100作品を掲載する。



『百年の孤独』

G. ガルシア=マルケス || 著・鼓 直 || 訳
新潮社

蜃気楼の村マコンド。その草創、隆盛、衰退、ついには廃墟と化すまでのめくるめく100年を通じて、村の開拓者一族ブエンディア家に受け継がれた孤独の深淵。20世紀後半の世界文学を力強く牽引した怒濤の人間劇場。



じっくり本を
読みたい!!



映画を
見たい!!



新刊本 おすすめ

『音符がいっぱい』

まはら 三桃 // 作 あわい // 絵
岩崎書店



おとなしくて目立たない男子の朝日が、音楽発表会で指揮者をするようになった！高齡な代理の担任・森田先生と、頼れる女子リーダーの彩加と共に、学級崩壊の危機を乗り越え、音楽発表会の演奏を成功させられるのか？



『科学大好き文系先生のゆるっと科学を楽しむ本』
さとう かよこ // 監修 カラシソエル // 絵
東京書店

身のまわりには、意外なこと、そしておどろきがいっぱい。ヒトのからだ、いきもの、しぜん、宇宙…。いまさら聞けない科学のふしぎを解説します。ふしぎを体験できるワークショップも紹介。

『妖品魔具物語』

廣嶋 玲子 // 作 小峰書店



人の怨念を吸いこんだ紅色小花の晴れ着、呪いの短剣、人間の欲を煽る扇子、猛獣使いの首飾り…。妖品に心奪われたとき、運命は破滅へとむかいます。妖しく美しい品々にまつわる不気味で不思議な物語9篇を収録。妖魔シリーズ。

文：(株)図書館流通センター

夏休み期間（7月16日～8月30日）は
開館時間が変わります

●開館時間

午前9時～午後6時

●学習室利用時間

午前9時～午後5時45分

利用案内

●シエイライフ犬山ライブラリー（犬山市立図書館）

午前10時～午後6時

（7月16日～8月30日は午前9時～午後6時）

[休館日]

毎週月曜日（祝日、振替休日の場合は次の平日）

年末年始（12月28日～1月4日）

特別整理期間（9月17日～9月30日）

●楽田ふれあい図書館

午前10時30分～午後5時

（開館日 土曜日、日曜日）

[休館日]

毎週月曜日～金曜日

年末年始（12月28日～1月4日）

特別整理期間（9月17日～9月30日）

●図書館カードを作るには

身分証明書（マイナンバーカード、健康保険証等）を持って来てください。

●借りられる点数：10点

●借りられる日数：15日間

●学習室の利用：午前10時から午後5時45分

（7月16日～8月30日は午前9時～午後5時45分）

開放日は座席予約システムで確認して下さい。

★学習室の利用には図書館カードが必要です。

※図書館カードには有効期限があり、更新手続きには住所・氏名が確認できるもの（マイナンバーカード、健康保険証等）が必要です。

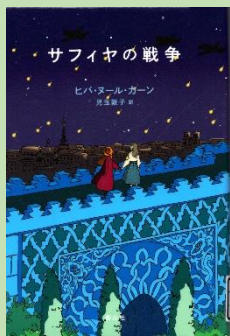
座席予約システム

犬山市 HP

公式 Facebook



お
す
す
め
本
を
紹
介
し
ま
す



『サフィヤの戦争』

ヒバ ニール カーン // 作 児玉 敦子 // 訳
静山社

パリにあるイスラム教の寺院に暮らす少女サフィヤの夢は探検家。ある日、通りで声をあげずに泣いている人たちに出会い…。ナチスドイツ占領下のパリでユダヤ教徒を救うために立ち上がった少女の歴史冒険小説。

文：(株)図書館流通センター